



2026 年 1 月 23 日

各位

会 社 名 株式会社トライアイズ
代 表 者 代表取締役社長 東郷 薫
(コード 4840 東証スタンダード)
問 合 せ 先 管理部 長 高橋 圭紀
電 話 0 3 (3 2 2 1) 0 2 1 1

2025 年 12 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

本日付け「特別損失の計上に関するお知らせ」の公表に伴い、2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期通期業績予想の修正（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,423	△67	366	296	38 円 04 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	1,424	△204	232	△425	△54 円 57 銭
増 減 額 (B - A)	1	△137	△133	△722	—
増 減 率 (%)	0.1	—	△36.5	—	—
(参考) 前期実績 (2024 年 12 月期)	961	2	250	194	24 円 95 銭

2. 修正の理由

（売上高から営業利益）

売上高については予想値どおりに推移いたしました。しかし、本日付け「特別損失の計上に関するお知らせ」の記載のとおり、当社不動産投資事業部にて計上している仕掛販売用不動産を販売用不動産へ振り替えたことに伴い、159 百万円の棚卸資産評価損を売上原価に計上いたしました。

販売費及び一般管理費については 393 百万円と予想値 410 百万円を下回る見込みとなりましたが、棚卸資産評価損計上に伴う売上総利益の減少額を補うには至らず、営業損失は予想値の 67 百万円から 204 百万円と拡大する見込みとなりました。

（経常利益から親会社株主に帰属する当期純利益）

営業外損益については、概ね予想値どおり推移しました。一方で、上記の営業損失の拡大を受け、経常利益は予想値 346 百万円から 232 百万へ減少する見込みとなりました。

また、本日付け「特別損失の計上に関するお知らせ」の公表に記載のとおり、沖縄開発案件に係る未収入金に係る貸倒引当金繰入額 674 百万円を特別損失に計上した影響により、親会社株主に帰属する当期純利益は、予想値 267 百万円から 425 百万円の親会社株主に帰属する当期純損失と損失に転じる見込みとなりました。

以上より、2025 年 12 月期通期における営業損失が拡大し、経常利益が前回予想値を下回るほ

か、親会社株主に帰属する当期純利益から親会社株主に帰属する当期純損失へと赤字へ転じることが見込まれましたので、予想数値を修正することといたしました。なお、業績予想へ影響を与える状況・事象が発生し、これにより業績予想を修正する場合には速やかにお知らせいたします。

以上